



# 社協だより

## ■ ほこたの福祉 ■

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 茨城県銚田市当間228 TEL0291-32-5831  
ホームページアドレス <http://www.hokotashakyo.or.jp>

第 42 号

平成25年3月31日発行

発行 者

社会福祉法人  
銚田市社会福祉協議会  
会 長 鬼 沢 保 平

編 集 者

調査 報 告 員  
委 員 長 中 島 庸 介



# 高齢者芸能発表会



三月十八日(月)銚田市高齢者クラブ連合会主催による「銚田市高齢者芸能発表会」が、市内のホテルで開催されました。

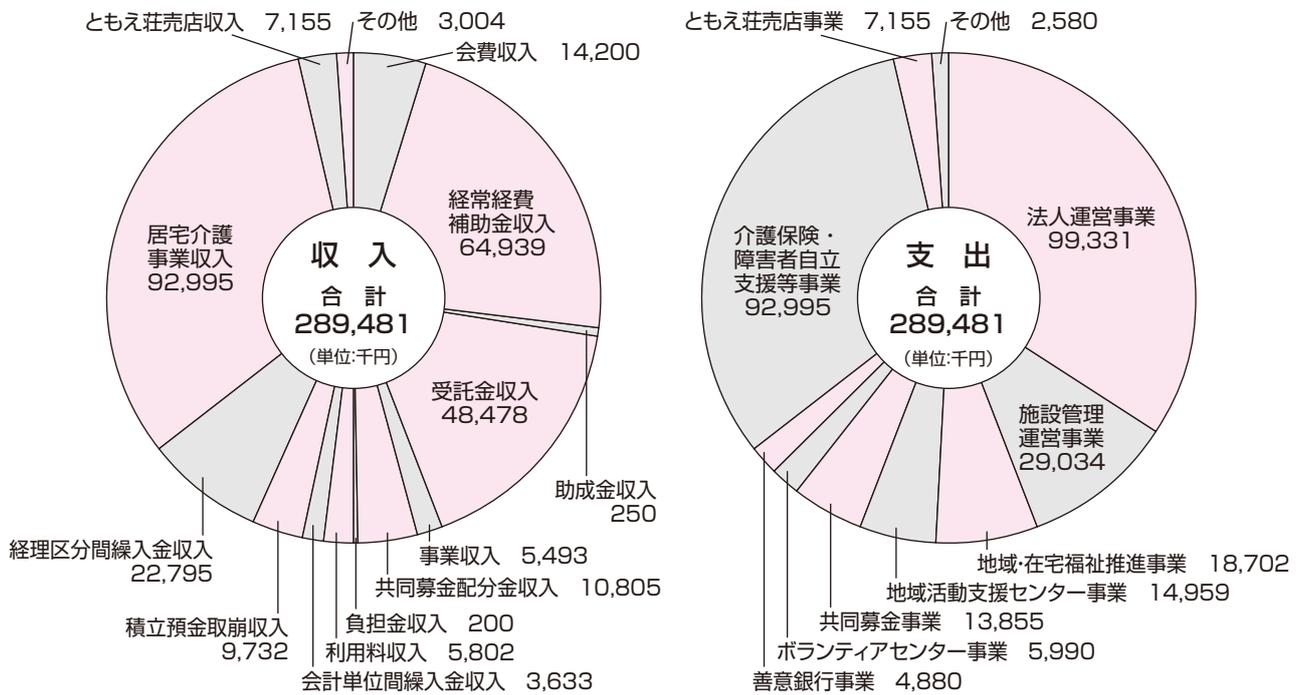
この事業は、今年度初めての事業で、市内の高齢者クラブ会員が一堂に会して、趣味と特技を生かし、健康の増進や生きがいを高めて、会員相互の交流と親睦を図ることを目的に開催しました。

芸能発表前の交通安全講話では、銚田警察署をはじめ県警の方々を講師に迎え、腹話術によるユーモアあふれるお話に会場の方々は熱心に聞き入っていました。

発表は、各クラブの代表者が午前・午後にわかれて合計二十八組の歌や舞踊などが披露され、会場は大きな声援に包まれました。

最後に、抽選会が行われ大盛況の中、終了することができました。

# 平成25年度 銚田市社会福祉協議会収入・支出予算



## 社会福祉協議会が取り組む主な活動内容

### 周知・啓発事業

- ※ 社協だよりの発行
- ※ ホームページの運営
- ※ 福祉講演会の開催
- ※ 第2次地域福祉活動計画策定事業



### 財源の確保

- ※ 会員の加入促進
- ※ 赤い羽根共同募金運動
- ※ 歳末たすけあい運動

### ボランティアの育成と活動推進事業

- ※ 手話・点字・ボランティア養成講習会
- ※ 傾聴ボランティア養成講習会
- ※ 災害ボランティア養成講習会
- ※ 音訳ボランティア養成講習会
- ※ 地域介護ヘルパー養成講座
- ※ 福祉体験事業



### 児童福祉推進事業

- ※ チャレンジスクールの開催
- ※ 福祉作文コンクール事業
- ※ 星空映画会事業
- ※ ファミリーサポート事業
- ※ 親子ふれあい事業



### 障害者福祉推進事業

- ※ 障害者ふれあい事業
- ※ 地域活動支援センター「のぞみ」「スマイルハウス」運営

### 高齢者福祉推進事業

- ※ 車いす等貸出事業
- ※ 福祉車両貸出事業
- ※ 介護用品支給事業
- ※ 高齢者サロン事業
- ※ ふれあい電話事業
- ※ 緊急入院時用具貸与事業
- ※ 通所型介護予防事業
- ※ 高齢者の健康づくり事業



### 母子・父子福祉推進事業

- ※ 新入学児童祝金事業

### 低所得者福祉推進事業

- ※ 緊急食材貸付支援事業
- ※ 生活福祉資金貸付事業

### 地域福祉推進事業

- ※ 地域福祉活動推進事業
- ※ 地域ケアシステム推進事業
- ※ 日常生活自立支援事業
- ※ 心配ごと相談所運営



### 介護保険・障害者総合支援等事業

- ※ 居宅介護支援事業(銚田本所)
- ※ 指定特定相談支援事業
- ※ 訪問介護事業(銚田本所・各支所)



# トピックス



## ■■■ 災害にそなえて

1月25日(金)から延べ5日間の日程で、防災ボランティア講習会を開催しました。

この講習会は、災害時に各種支援活動に必要な知識や技能をもって、対応できるボランティアの養成を目的に開催しているものです。

講習内容は、「災害ボランティアの基本と実際」についての講義や普通救命講習、ロープワーク、炊き出し訓練、千葉県西部防災センターでの体験など、講義と体験を織り交ぜた内容で開催しました。

## ■■■ 心配ごと相談員研修会

2月19日(火)銚田市心配ごと相談所の相談員研修会を実施しました。

研修会では、法テラス茨城法律事務所より大伴理恵弁護士を招き、土地にかかわる法律問題について解説していただきました。

講義では、日頃の相談業務に活かせる法律を学ぶことができ、熱心に聞き入る相談員の姿が印象的でした。

今回の研修が、相談に訪れる地域住民の方々の、問題解決の一助になればと思います。



## ■■■ 図書館へ

### 点字図書の寄贈!!

2月27日(水)点訳ボランティアとして活躍している「愛点子」(代表 高栖美佐子さん)から、銚田市図書館に点字図書が寄贈されました。

点訳ボランティアとは、目の不自由な方のために活字の資料や出版物を点字に訳すボランティアのことです。

愛点子は、「社協だより」や「広報ほこた」、「市議会だより」などの点訳をはじめ、日ごろから点訳ボランティアとして活動しており、視覚に障害がある方に沢山の本を読んでもいただけるよう、点訳図書のリクエストにも応えてくれるそうです。

# 福祉の「め」

## みんなありがとう



青柳小 5年 菜月 二重作

わたしの家族は八人家族です。毎日、わたしたちのために働いてくれています。わたしのお母さんは、農家の仕事をしています。いつも、わたしが起きるころ、もう仕事をしています。せつかくのお昼休みも、そうじゃせんたくをしたりして、なかなか休む時間がありません。だからわたしは、そんなお母さんにお礼を言いたいです。「ありがとう」では足りないほどのお礼を。

また、わたしのお父さんは、コンピューターの仕事をしていて、外国に行ったり、遠くに出張にいったりしているの、一カ月に十日くらいしか家にいません。お父さんもお母さんも、わたしたち三兄弟のために、休まずいっしょけんめい働いてくれていると思うと、感謝の気持ちで心がいっぱいになります。

お父さんやお母さんのほかにも感謝したい家族がいます。それは、おばあちゃんとおじいちゃん、それから、ひいおばあちゃんです。おばあちゃんとおじいちゃん、働きに出ているところに、わたしたち三兄弟を、自分の子どものように、おぶって育ててくれました。とてもうれしかったです。ひいおばあちゃんは、昔話を聞かせてくれたり、お手玉やけん玉でいっしょに遊んでくれたりしました。

わたしは、今この地域や家族のもとに生まれ育ったことをほこりに思います。その理由は、わたしは今まで学校を一度も休んだことはありません。栄養を考えて、食事を作ってくれたり、昔からの食べ物を作ってくれたりして健康に気をつかってくれています。わたしを大切に育ててくれる家族がいるということです。もう一つの理由は、わたしたちのために休まず働いてくれていることです。家族みんなに感謝して、「ありがとう」という言葉を伝えたいです。だから、親孝行もしてあげたいと思います。



野友小 5年 高 塚 開

## 福祉体験で 学んだこと

「みんなありがとう。本当ありがとうございます。」 伝えきれない感謝の気持ちを届けたいです。

な学習の時間に福祉についての体験学習をしました。初めに、車いす体験をしました。見た感じは、「簡単だ」と思っていました。しかし、実際に乗ってみると、自由に車いすを動かすのがとても大変なことに気がきました。ふだん自分で歩いている時はあまり気にならないところも、障害物を避けようとするとなかなか思うように動かず、しまいには腕が痛くなってきました。また、段差のある階段では、みんなが車いすを一生懸命に持ち上げてくれました。車いすが斜めになっても怖い、落ちそうでとても怖かったです。

この体験を通して、体の不自由な人がどんなことで困っているのかを以前より分かるようになったと思います。これからは、自分のできることは進んで手助けしていきたいと思いました。



## 思いやりのひと声

串挽小 5年  
山口 涼平

と言っていました。便利な生活がお年寄りには複雑で大変なこともあるのだとわかりました。

また、五年生の総合的な学習でインスタントシニア体験をして、びっくりしました。レンズの厚いくもった眼鏡をかけてまわりを見ると、ぼやけてよく見えません。手足につけた重りのために、足は上がらず、すり足で歩くのがやっとでした。ぼくが思っていた以上に、お年寄りは体力的に大変だということがわかりました。

ぼくは、お年寄りがどんなに大変かあまり気にしていませんでした。お年寄りが大変なんだと気になり始めたのは、四年生の三学期ごろでした。

おばあちゃんに、「今は便利な物がたくさんあるけれど、ふだんの生活はどうなの。」と、聞いてみました。すると、「いろいろ大変なんだよ。」という答えが返ってきました。答えが意外だったのですが、よく聞いてみると、段差のある道路は歩きにくいし、自動ドアもドアの前に立っただけでは開かないドアもあって面倒うだというのです。病院でもコンピューターで受付をするところもあって、むずかしい

たです。

この体験をとおして、お年寄りや困っている人がいたら、「何かお手伝いしましょうか。」と、まず、声をかけることが大切なんだと思いました。四月からは六年生。ぼくだけでなく串挽小のみんなが、やさしい心をもって行動できるよいう声かけをしていきたいです。

## 自分自身の清掃

白鳥西小 6年  
飯島 杏樹

私が五年生の時のことです。

「さようなら。」

友達と元気にあいさつをすませ、通学班で下校する途中、私は次の日のことを思い浮かべてわくわくしていました。そう、明日は白鳥西小学校の伝統の一つ「朝のボランティア清掃」を五年生として受け

みんなで話し合いをして決定する日だったのです。私は、六年生が毎日昇降口に立ってボランティア清掃をしている姿を、五年間見続けてきました。私も六年生になったら絶対にやりたいと思いつけてきました。

次の日、

「それでは、ボランティア清掃を私達六年生が受け継いでいくかどうかについて多数決を取ります。」

議長が発言で、投票が始まりました。結果は、全員が賛成し、三月から実施することにまりました。

四月、六年生になって、朝のボランティア清掃が始まりました。最初の頃は、昇降口を掃いたりモップをかけたたりしながら意欲的に取り組むことができました。しかし、数

か月後、私はボランティア清掃に消極的になっていました。「昨日やったから今日はいいかあ」とか、「他の人がやっているから今日はいいか」と

かいった自分に対する甘えが強くなり、週に数回しかやらなくなっていました。

三学期になり、「三学期のめあて」の項目の中に、六年生としてやり遂げたいことを書くらんがありました。私は、ボランティア清掃のことが浮かんできました。あれほど楽しみにし、みんなでやることに賛成したのに、そのことをすっかり忘れ、今の自分はほとんどやらなくなっていました。いろいろな言い訳をして、自分を甘やかして逃げていました。このままでは、白鳥西小学校伝統の「ボランティア清掃」を下級生にたくせません。自分自身の甘えを捨て、気持ちを引きしめて、ボランティア清掃を頑張ろうと思

と書きました。

さあ、それから私の清掃の始まりです。学校がきれいになるようにと、毎朝ボランティア清掃に取り組んでいます。「自分自身の清掃」をして私の心もすっきりし、さわやかな朝のスタートをきっています。



# ボランティア活動保険に加入しましょう!!

社協では、ボランティア活動保険の加入に対し助成をしております。ボランティア活動保険は、ボランティア活動中のケガなどを補償する保険で、ボランティア登録されている方に加入をお勧めしています。

## 加入プラン

- ◆Aプラン 300円 ◆Bプラン 450円
- 例：Aプラン 300円
- (内 個人負担：100円 助成金額：200円)

加入プランや加入助成については、お気軽に社協までお問い合わせください。

# ボランティア紹介

## 銚田はまゆりの会

私達の会は、ゴミの不法投棄やオフロード車両の乗り入れにより荒廃してしまった銚田市海岸へ海浜植物を取り戻すべく、平成二十年十一月に複数の有志によって発足致しました。

その象徴として学術名イワトユリ（通称はまゆり）の群落を復活する活動を行っています。

会長 谷田川 勝 伸

してきています。

平成二十五年二月現在、私

達の趣旨に賛同し共に活動してきた銚田野草クラブ（川又千恵子会長他四十四名）は、めでたく分派独立し、その活動を市内で拡げています。

はまゆりの会（会員数三十五名）は、現在も市内外の諸団体からその趣旨を理解されご支援を頂きながら順調に活動しています。

- ①イワトユリ育苗者の育成
  - ②イワトユリ種子からの育苗
  - ③イワトユリ苗の自生地への植え込み
  - ④海浜植物育成地への車両乗り入れに対する啓発活動
  - ⑤植え込み地周辺へ漂着したゴミの回収
- を一年を通して行っています。最近では、旭南小学校・旭中学校の子どもたちや保護者の方々も植え込み作業に参加するようにになりました。ゴミの不法投棄も目に見えて少なくなり、地域の活動として定着



## ゆたかなふれあい

### 組塚高齢者クラブ

(大洋地区)

私たちがの高齢者クラブの活動は、毎月一回集まり、みんなで朝一時間ぐらい公民館の周囲の草ぬきをして、その後お茶を飲みながら、一ヶ月の行事を話し合います。

とつぷ・さんてから、体操の先生が来て、健康診断をしてから、体操をしています。ストレッチ体操などを取り入れていて、みなさんにとても人気があります。

私たちのクラブは、少人数の会なので活動するのめたいへんです。会員が七十五歳を過ぎており、加入しても農家の方は、家の手伝いをしなければなりません。

現在の高齢者クラブは、スポーツ競技が多く試合に出るだけでなく、試合の前に何回も練習をしなければなりません。練習時間を作るのに苦労しています。私はなんとか高齢者のために一人でも多く楽しく活動できるよう工



夫していききたいです。それには、高齢者のみなさんが自分たちの時間を作ってもらいたいことです。

私たちの集落は以前からスポーツが大好きな集落でした。大勢の人々をお待ちしているところです。今の高齢者の中には、私は老人ではない、まだ若いんだという考えがあり、高齢者クラブに入らない人もいます。

私は会長として、健康に気をつけながら、いろいろな活動をしていききたいと思っています。

会長 菅 谷 武 士

# お 知 ら せ

## 《 心配ごと相談所を開設しています 》

心配ごと相談所は、日常生活上の悩みや心配ごと相談に応じ、適切な助言、援助を行って市民のみなさまが、安心して暮らせるまちづくりを目的として開設しています。

### ● 弁護士相談

#### ● 日程表

地 区	銚 田 地 区	旭 地 区	大 洋 地 区
開 催 場 所	銚田中央公民館	学習等供用施設	大 洋 公 民 館
相 談 日 通常第4木曜日ですが、12月は第3木曜日になります。	4月25日	5月23日	6月27日
	7月25日	8月22日	9月26日
	10月24日	11月28日	12月19日
	1月23日	2月27日	3月27日
予 約 先 及 び お 問 い 合 わ せ 先	社 協 銚 田 本 所 ☎ 3 2 - 5 8 3 1	社 協 旭 支 所 ☎ 3 7 - 3 5 7 1	社 協 大 洋 支 所 ☎ 3 4 - 5 2 0 0

- 開設内容：事前の予約が必要で、相談時間は15分間です。
- 開設時間：午前10時45分～午後3時00分
- ※定員13名になり次第締め切りとさせていただきます。

### ● 一般相談

- 開設内容：相談日は、決めておりません。随時、相談日時や場所などを調整いたしますので、お気軽にご相談ください。
- ※ 相談員 【銚田地区】佐藤洋子（銚田）、埴すみ子（青柳）、山口 平（徳宿）、佐伯ます美（大戸）  
【旭地区】富田 泰（常磐）、北澤 洋（縦山）、山本 隆（田崎）、生井澤恭子（荒地）  
【大洋地区】大崎米子（上沢）、勢司秀子（梶山）、小室安雄（二重作）、野中悦雄（札）

## 東日本大震災義援金 受付期間延長

東日本大震災により、被災された方々やそのご家族の皆様にご心からお見舞いを申し上げます。

中央共同募金会義援金受付期間の延長を受け、共同募金会銚田市支会でも、義援金の受付期間が平成26年3月31日までに延長になりましたので、引き続き皆様のあたたかなご支援をよろしく申し上げます。

### 多くの善意を ありがとうございます

期間：1月11日～3月10日現在

#### 善 意 金

##### 福祉一般へ預託

- 鈴木工務店 20,000円
- 井川ギフト 5,000円
- 大洋芸術文化団体 10,000円

- 銚田地区民生委員児童委員協議会 (2月分) 3,549円
- 銚田地区民生委員児童委員協議会 (3月分) 3,249円
- 匿名 1,000円

##### 障害福祉へ預託

- 小橋 栄治さん 50,000円

##### 児童福祉へ預託

- ギャラリー 月カフェ 33,627円

#### 善 意 品

- 井関 悦子さん タオル 70本
- 北澤 洋さん 紙オムツ 9袋

##### ◎使用済み切手・図書カード

うえるさんて大洋  
舟木郵便局  
銚田地区民生委員児童委員協議会  
徳宿地区女性会

### お詫びと訂正

社協だより41号、「平成24年度共同募金運動実績報告」の欄に誤りがありましたので、下記により訂正してお詫びいたします。 ※法人募金 10,000円 (誤)(株)ピー・エム・アイ → (正)(株)ピー・エム・エイ

# 保育所(園)・幼稚園児の作品

あどけない子どもたちが、絵をとおして福祉の「め」を育むことも大切な事です。

市内の保育所(園)や幼稚園にご協力をいただいております。



## 「春が来た！全員集合」

絵本の中の「○○○匹のおたまじゃくし」のよう<sup>よう</sup>に助け合いながら進級してもみんな仲間<sup>とも</sup>でいて欲しいという願いが込められています。

旭保育園

4 歳 児

## 「愛をのせて出発」

大きな大きな青い鳥に乗って、元気な子どもたちが愛を運んでくれます。みんなのもとへ…。

あかつき保育園

きりん組



## 季節の

## たより

# 野鳥の話

### ツバメ……「ツバメ科」

ツバメは、身近な夏の代表的な野鳥である。しかし、当市の北浦北部の葭原<sup>やしろ</sup>には、日本最北限ではないかと思われる本種の越冬地があった。厳冬期の夜間には、安塚地区の民家の中で寝ている姿を確認したこともあったが、環境の変化で現在は見られない。

今でも年によって、冬期にツバメを観察することはある。因みに、昨年の暮れに串挽、高田付近の北浦湖畔で数羽のツバメが餌を求めて飛翔する姿を観察したが、当市に越冬地はない。ツバメは、古くは「つばくらめ(豆波久良米)」と称し、記紀や万葉集などにも登場する。



### ヒバリ……「ヒバリ科」

ヒバリは、一年を通して当地方に生息する。農耕地や草地などを好み、地上に営巣し昆虫やクモ類などを捕えて食べる。

銚田市の鳥は、ウグイスであるが、茨城県には麦畑が多かった。以前、茨城県には麦畑が多かった。本種は、麦畑によく巣を作り、その上空でよくさえずっていたことから、ヒバリが選定されたものと思う。

空高く舞い上がり囀る事からか、漢字では雲雀<sup>ひばり</sup>と表記する。また、ヒバリの語源もよく晴れた日に、上空で囀るので「日晴<sup>ひばり</sup>鳥」とする説がある。因みに、英名もスカイラークである。



川 又 利 彦



銚田市社協  
ホームページのお知らせ

社協では、福祉に関する活動を市民の皆さまにより理解していただくためホームページを開設しています。ぜひ、閲覧してください。

URL <http://www.hokotashakyo.or.jp> (「銚田市社会福祉協議会」で検索できます。)